



しなやか



山の学習(その5)

令和5年7月13日

昼食(食堂)



2日目の昼食の様子です。
 やっと日常の生活に戻りました。
 全員無事に生き残ることができ、
「サバイバルキャンプ」は大成功でした。

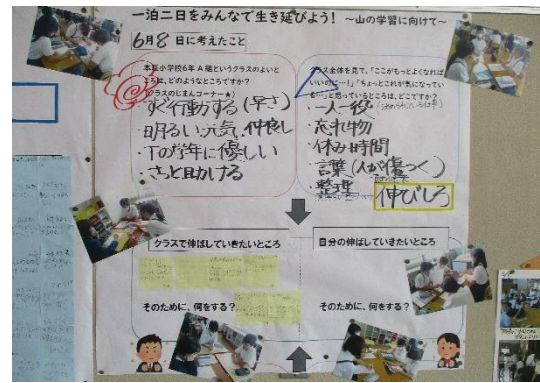


～「サバイバルキャンプ」を終えて～

- ・協力することの大切さ
- ・友達との絆(友情)
- ・自分から進んで行動(積極性)
- ・前向きな言葉かけ

子どもたちは、いろいろなことを学ぶことができました。
 「子どもたちが、一歩たくましく成長したな。」と実感できた山の学習でした。

これからも、様々な体験を積み重ね、たくましい本荘っ子を目指して、子どもたちと向き合っていきたいと思います。



～ 番外編 ～ 竹の食器・コップ、枝を使ったスプーン



左の写真のような食器・スプーンを事前に学校で作って、山の学習に持っていきました。子どもたちが、自分でのこぎりを使って作りました。スプーンの柄(桜の木)は、切り落とされた校庭の枝を使用しました。サバイバルキャンプの思い出の1つになれば・・・。